

教科名	美術	科目	美術	週授業時間	1.5 時間
-----	----	----	----	-------	--------

1. 教科書および副教材・参考書

美術1（開隆堂出版）

2. 授業の目標および内容

授業を通して創造活動の喜びを味わい、美術を愛好し尊重する心情を養い、表現意欲を高め、技能の向上を図ります。

1 学年では生徒自身に親しみのあるものから着想して美術作品を制作します。表現活動をする上でどこを観察し、何を思考し、どのように表現するのかを学びます。

1 学期は、色彩学の基礎を学び、自身が使用するトートバッグをデザインします。

2 学期は、遠近法の基礎を学び、校内の風景を描きます。

3 学期は、陰影による立体表現の基礎を学び、鉛筆による静物デッサンを行います。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 なし	二次 なし	一次 なし	二次 なし	期末 なし
学力試験	第1回 なし		第2回 なし		第3回 なし

内容・難易度について

① 定期試験：無

② 学力試験：無

4. 課題・補習について

状況に応じて課題・補習がある場合があります。

5. 評価の視点

講評（言語化・文章化）や制作時間中の「言葉がけ」、また「参考」として作品を全体に紹介する等の評価活動をします。

観点別評価では、知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度について、A B C 3段階で学習状況を評価します。

授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	美術への導入 トートバッグ制作	<p>さまざまな芸術作品を鑑賞し、美術の魅力を味わいます。色彩学を中心とした造形の基礎的な理論について学びます。</p> <p>色彩学の知識を用いて、美術の道具入れとして自身が3年間使用するトートバッグをデザインします。</p>	<p>スケッチブック デッサン用具 アクリル絵具 トートバッグ</p>
2	風景画	<p>遠近法を用いた空間表現の理論を学びます。その理論を用いて、校内で写実的な風景画を描きます。</p>	<p>スケッチブック デッサン用具 アクリル絵具</p>
3	静物デッサン	<p>陰影を用いた立体表現の理論を学びます。その理論を用いて、石膏像、陶磁器、ガラス器、剥製などの静物を写実的に描きます。</p>	<p>スケッチブック デッサン用具</p>